

1月17日(金)

### 13 講座 「事業実施の説明責任を果たす-効果的な事業指標の設定-」

どこの劇場でも頭を悩ませている事業評価において、評価の本質的な必要性や社会的価値、劇場と行政・市民の考え方の相違について再確認しながら、効果的な事業評価の指標づくり、行政への報告・説明の方法を模索します。

講師: 綿江 彰(一般社団法人 芸術と創造 代表理事)

### 14 劇場安全講座 「そうだったのか!!!劇場の安全~消防関係法令編~」

なぜ定員が決められているの?客席通路の幅はどうやって決められているの?不特定多数の人が集まる劇場で"もしも"のときに"いのち"を守ってくれる消防に関する知識・理解を深め、安心・安全な劇場運営に役立てます。

講師: 内藤 一真(名古屋市消防局 予防部予防課予防係 主任)  
コーディネーター: 野々村 篤寛(名古屋市天白文化小劇場 館長)

### 15 共通講演「そうだったのか!!!運営トラブルの解決方法!」

劇場を運営していると、公演に支障があるトラブルって起こりますよね。発生してしまったトラブルをどんな方法で解決をしたか事例を元に学び、皆さんからの事例もパネリストと共に解決方法を考えていきます。

パネリスト: 米本 一成(かすがい市民文化財団 チーフマネージャー・事業推進グループマネージャー)

パネリスト: 富田 顕生(愛知県芸術劇場 チーフマネージャー・支配人)

コーディネーター: 浅野 芳夫(愛知県芸術劇場 劇場運営部長)

## 劇場職員セミナーのお申し込みについて

### ●申し込み方法

下記メールフォームよりお申込みください。

QRcode



### 《お問合せ》

愛知県芸術劇場 企画制作部 担当: 鹿取、藤井  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
TEL: 052-971-5609  
E-mail: ws5@aaf.or.jp

URL

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/ddc037a0635826>

※締切をすぎても定員に余裕がある場合は申込を受付しますのでお問合せください。

申込締切 2019年12月12日(木)

1月17日(金)

企画制作・広報	舞台技術・劇場運営
10:00-11:45	
13 アートスペース EF/12階 講座 「事業実施の説明責任を 果たす-効果的な 事業指標の設定-」	14 大リハーサル室 B2階 劇場安全講座 「そうだったのか!!! 劇場の安全 ~消防関係法令編~」
13:00-14:45	
15 アートスペース A/12階 共通講演 「そうだったのか!!!運営トラブルの解決方法!」	
14:45-15:00	
閉会式 アートスペース A/12階	



愛知芸術文化センター  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
■アクセス  
地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分  
(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)  
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分  
(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)

## 愛知県芸術劇場 × 名古屋市文化振興事業団

愛知県芸術劇場 舞台芸術人材養成ラボ  
技能習熟プログラム

# 劇場職員セミナー 2020

愛知県芸術劇場では、本年度も名古屋市文化振興事業団と共に、舞台芸術を担う人材を養成する研修プログラムを実施します。  
公立劇場の中堅職員を推奨対象者とする「劇場職員セミナー」では、スキルアップや情報共有、職員の専門性の向上や交流を目的とし、「舞台技術・劇場運営」と「企画制作・広報」に分かれ、講演やグループ討議、実習を行います。このセミナーを通して、さらなる舞台芸術環境の充実化を目指します。

主催: 愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)  
名古屋市文化振興事業団

共催: 愛知県、名古屋市

後援: 公益社団法人全国公立文化施設協会、公共劇場舞台技術者連絡会

助成: 一般財団法人地域創造  
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

## 劇場職員セミナー 2020 スケジュール

期間  
2020年1月15日(水)~17日(金)

会場  
愛知芸術文化センター  
アートスペースA、EF、(12階)  
愛知県芸術劇場大リハーサル室(地下2階)

推奨対象者  
経験年数3~10年程度の劇場職員等  
※マーク講座は初心者向け

受講料  
無料(一部の講座を除く/要事前申込)

### 同時開催

関連パネルディスカッション  
「あいちのアウトリーチと  
それを支える劇場の未来」

2020年1月16日(木) 10:00-11:45  
愛知芸術文化センター アートスペースEF

主催: アウトリーチ・ラボ  
共催: 愛知県芸術劇場

## 愛知県芸術劇場 × 名古屋市文化振興事業団

劇場職員セミナー2020

1 基調講演「地域の劇場はどう変わるのか」

地方創生やインバウンド施策に地域の劇場はどう関わるのか、地域の劇場で文化GDPは拡大できるのか、芸術教科が文化庁に移管されて学校がどう変わるのか…など、地域の劇場が今後どのように事業展開していくべきかを語って

いただきます。
講師:坪田 知広 (文化庁 参事官(芸術文化担当))

2 講座「2年目からの著作権講座」

劇場に勤めているので、何となく著作権は理解しているつもりだけど、「絶対大丈夫?」と聞かれると、いまいち自信がないアナタ。根拠をもって答えられるよう、今一度、著作権をおさらいしましょう。

※基礎知識がある方の受講をお勧めします。
講師:岡本 健太郎 (特許通り法律事務所 弁護士)

4 照明講座「そうだったのか!!!ピンスポットライト」

ほとんどの劇場にあるにも関わらず、照明技術者以外触ることの少ないピンスポットライト。この講座では管理方法と注意点を、初級技術者でもわかりやすく、実機操作を交えてレクチャーします。また設備更新の参考としてLEDピンスポットライトの説明も行います。

講師:ウシオライティング株式会社
コーディネーター:河原 裕輝 (名古屋市西文化小劇場 館長)
コーディネーター:今野 忠則 (名古屋市中村文化小劇場 館長)

3 パネルディスカッション「良質のワークショップを広げるために」

芸術文化施設が拠点となって、ワークショップのプログラムを考えたり学ぶ場を設け、地域に届けている取り組みを紹介。その成果、課題、理想などを語り合い、ネットワークを広げ、ワークショップの可能性について考えます。

パネリスト:生田 隆明 (三重県総合文化センター施設利用サービスセンター課長 /アート教育担当/ワークショップデザイナー)
パネリスト:吉川 剛史 (穂の国とよはし芸術劇場PLAT 事業制作部)
パネリスト:加藤 愛 (愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー)
コーディネーター:藤井 明子 (愛知県芸術劇場 企画制作グループチーフ マネージャー)

5 音響講座「そうだったのか!!!音響の設備と仕事」

なんとなく知っている劇場の音響設備と仕事について、今さら聞けないことやスッキリさせたい事を学べる体験型セミナー。事務職員向けと中級技術者向けに分かれ、機器の接続から音響卓の操作方法まで学びます。アウトリーチや劇場外でのイベント開催時にも役立ちます。

講師:大矢 英和 (名古屋市民ギャラリー栄・東山荘 館長)
講師:長谷川 亘 (名古屋千種文化小劇場 館長)

交流会

場所:ウルフギャンクパック 愛知芸術文化センター店(10階)
参加費:4000円程度

Table with 2 columns: 企画制作・広報 and 舞台技術・劇場運営. It lists the schedule for January 15th, including sessions 1-5 and a meeting.

6 講座「初めての広報」

初めて広報を担当することになったアナタ。「広報しろー」と連呼されるけど何から手をつけたらいいかわからないアナタ。広告とパブリシティの違い、商品広報と企業広報の違いなど、広報の目的と手段を一つひとつ丁寧に説明していきます。

講師:小出 充訓 (愛知県芸術劇場 広報・マーケティンググループ シニアスタッフ)

A パネルディスカッション「あいちのアウトリーチとそれを支える劇場の未来」

企画、制作、実践、評価まで、劇場とアーティストが協働でアウトリーチを進めていくことは可能なのか。実際にアウトリーチを手掛けている劇場職員と地元アーティストを迎え、両者の関係性を有識者とともに読み解いていきます。

パネリスト:児玉 真 (一般財団法人地域創造 プロデューサー)
パネリスト:加藤 愛 (愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー)
パネリスト:生田 創 (長久手市文化の家 事務局長補佐兼事業係長)
パネリスト:金澤 大介 (幸田町文化振興協会 フォーラムグループリーダー)
パネリスト:中村 由加里 (クラリネット奏者)
パネリスト:石川 貴恵 (サクソフォン奏者)
パネリスト:梶田 美香 (名古屋芸術大学教授)
主催:アウトリーチ・ラボ
共催:愛知県芸術劇場

10 プロジェクター講座「そうだったのか!!!プロジェクター」

プロジェクターは画像や映像を大きく写し出す機械とはわかっていても、いざセッティングしようとするとき他の機械との接続方法や操作方法が説明書を読んでもよくわからない、ということはありませんか?この講座で専門家が分かりやすく正しい「イロハ」をお教えします。

講師:後藤 克規 (パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社 中部社)
コーディネーター:長谷川 亘 (名古屋千種文化小劇場 館長)

7 講座「チケットングから見える観客・地域・社会とのスタンス」

チケットングには、「チケットを買ってもらうための工夫」だけでなく、劇場のミッションや普及啓発に対する姿勢、アクセシビリティへの配慮などが透けてみえてきます。民間の事例も交え、多様な視点から考えてみます。

講師:矢作 勝義 (穂の国とよはし芸術劇場PLAT 芸術文化プロデューサー)
講師:菱田 雅子 (株式会社名古屋テレビ事業 イベント事業部 副部長代理)
コーディネーター:山川 愛 (かすがい市民文化財団 広報コミュニケーショングループ マネージャー)

11 講座「そうだったのか!!!改修工事の疑問に迫る!」

参加者の皆さんからいただいた改修に関する疑問を、愛知県芸術劇場等の事例を参考にしながら皆さんと共に解決していきます!今心の中のモヤモヤしている気持ちを一緒にスッキリしていきます!

講師:浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長)

8 講座「障がい×パフォーミングアーツ~多様な社会を目指して~」

障がい者の舞台芸術活動が推進されるなか、劇場やアーティストはどのような理念や目的のもと、この分野に取り組むのでしょうか。社会に新たな視点や価値観を生み出す「障がい者と舞台芸術」について一緒に考えます。

講師:森田 かずよ (義足のダンサー&女優)
講師:吉野 さつき (愛知大学文学部メディア芸術専攻 教授)

9 講座「クレーム対応基礎」(有料/2,000円・定員/50名)

クレームがあったとき、より良い対応がお客様の満足度を高めるきっかけになることがあります。逆に何気ない対応が大変なクレームにつながることも。講義や実習(ロールプレイング)をとおしてクレーム対応の基礎をしっかりと学びます。

講師:藤田 かずえ ((一社)日本経営協会 専任講師)

12 パネルディスカッション「そうだったのか!!!改修工事のbefore・after」

改修の予算獲得はどうしたらいい?改修を行うために事前しておくことは?改修が終わった後のチェックはどこを?改修が終わった時にバグは起こるの?改修前後の疑問を先進事例を元に解決していきます!

パネリスト:関谷 潔司 (兵庫県立芸術文化センター 舞台技術部長)
パネリスト:池田 拓司 (兵庫県立芸術文化センター 舞台技術専門員)
パネリスト:丹羽 功 (名古屋芸術創造センター 館長)
コーディネーター:浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長)

Table with 2 columns: 企画制作・広報 and 舞台技術・劇場運営. It lists the schedule for January 16th, including sessions 6-12 and a meeting.

番外編

「ぶっちゃけどう?働き方改革(ペーペー編)」

不規則かつハードな劇場で働くうえで、日頃の不満や悩みは絶えずあるはず。働き方改革って進んでいるの?法整備と現場の実情をふまえながら、エライ人は抜きにして、役職なしの職員だけのぶっちゃけトークをしませんか。

コーディネーター:名古屋文化振興事業団の一般職員

番外編

「ぶっちゃけどう?働き方改革(悩める中間職編)」

とは言っても、やらなければいけないことはどんどん増えるし、人も時間もお金もまったくなく、率先して休みも取らないといけないし...よそでは実際どんな感じ? みんなで悩みを共有し、少しでも前に進む方法を何とか考えましょう。

コーディネーター:愛知県芸術劇場の中間職

番外編

「やっちゃったのか?! やらかしの覆面トーク!」

良い公演にするため真面目に取り組んだ仕事で、やむを得ずやらかしてしまったことを、他言無用の宣誓をした皆さんに、心を込めて衝撃告白。笑いでパネリストたちの気持ちを浄化すると共に反省も少しします。

パネリスト:SSCキャットマン、RCキャットマン、SCキャットマン、OCキャットマン、UCキャットマン
コーディネーター:ライオンマン

Table with 3 columns: 番外編, 番外編, 番外編. It lists the schedule for the 17:00-18:45 slot, including sessions 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12.